

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	6,086	0	0	0
	一般財源	(千円)	-2,043	2,845	4,514	0
事業費計		(千円)	4,043	2,845	4,514	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	1.00		
		時間外勤務 (時間)	100.00	250.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,778	7,399		
事業コスト		(千円)	7,821	10,244		

R02年度当初積算根拠	委託料	
	除草・処理業務委託：2,310,000円 予定外の除草・処理業務委託：100,000円 測量業務委託：500,000円 樹木伐採委託：715,000円 (3ヶ所) 鑑定委託料：300,000円 (3回) 放置車両撤去業務委託料：20,000円 使用料及び賃借料 土地賃借料：546,000円 負担金 土地改良区負担金：23,000円	

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	900	0	0	0
	一般財源	(千円)	6,541	2,594	5,316	0
事業費計		(千円)	7,441	2,594	5,316	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	1.00		
		時間外勤務 (時間)	80.00	464.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,022	7,925		
事業コスト		(千円)	10,463	10,519		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 旧上郷高校及び旧筑波第一小学校管理 需用費 光熱水費(電気代、上下水道使用料)：1,687,000円 委託料 警備：418,000円 電気保安業務：378,000円 消防設備点検：550,000円 浄化槽維持管理：623,000円 貯水槽清掃委託料：48,000円 除草・処理業務(年3回)：792,000円 その他(市有建物関係) 需用費 消耗品費：39,000円、施設修繕料：624,000円 役務費 火災保険料：139,000円 ※保険料には上記施設分含む
-------------	---

予算の方向性	理由	旧筑波第一小学校分の施設管理委託料が増加したため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	20,472	25,383	23,820	0
事業費計		(千円)	20,472	25,383	23,820	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.50		
		時間外勤務 (時間)	100.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,367	3,515		
事業コスト		(千円)	22,839	28,898		

R02年度当初積算根拠	需用費	事務用消耗品：5,000円 OA用消耗品：4,399,000円（印刷機用インク等） 事務機用消耗品：113,000円
	修繕料 委託料 賃借料	パフォーマンスチャージ：16,344,000円 事務機器保守点検：40,000円 印刷用機器賃借料：2,838,000円 （カラー印刷機2台、モノクロ印刷機2台） （コインバンダー付き複写機1台） 紙折機賃借料：81,000円 （紙折機1台）

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み	1 ニーズはほとんどない、又は不明である。
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか	4 計画通りに進めることができた。
市の関与 行政が関与する必要性について	2 今後も市が実施するほうがよい。
優先度 事業の優先度はどうか	2 継続して実施する必要がある。

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	10,662	9,665	15,764	0
	一般財源	(千円)	-7,744	-3,740	-4,584	0
事業費計		(千円)	2,918	5,925	11,180	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.40		
		時間外勤務 (時間)	35.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	2,205	2,837		
事業コスト		(千円)	5,123	8,762		

R02年度当初積算根拠	需用費：3,755千円 役務費：125千円 委託料：347千円 使用料及び賃借料：2,953千円 工事請負費：4,000千円					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	管制装置の賃貸借料の増加によるもの。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	997 庁舎等維持管理事業							
戦略プラン					担当部課 係名	財務部管財課 庁舎管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定+任意		
予算科目	01-020107-11 庁舎維持管理に要する経費			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間						
個別計画								
根拠法令	つくば市庁舎等管理規則、つくば市物品規則、PCB特別措置法等				事業体制	一部委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
本庁舎、大穂庁舎、コミュニティ棟及び旧桜庁舎の施設・設備等の維持管理等を行い、市民の利便性と事務事業の効率化を図る。				<ul style="list-style-type: none"> 本庁舎、大穂庁舎、コミュニティ棟の維持管理（設備管理、清掃、警備、電話交換、総合案内、植栽管理、廃棄物運搬、修繕・改修工事等） 旧庁舎解体までの維持管理等 備品管理システムの運用管理及び庁舎現品調査 新規備品購入及び備品修繕依頼 人事異動に伴う庁内レイアウト変更 高濃度PCB廃棄物の処分場所への運搬及び処分 				
評価								
事業計画				活動実績				
4月 人事異動等に伴う什器移設及びレイアウト調整 5月 コミュニティ棟への引越作業 6月 PCB廃棄物現状報告（年度内に廃棄処分） 7月 庁舎備品現品調査実施 9月 新規採用職員に伴う什器等調整 10月 電力供給契約の更新 12月 使用期限による庁舎消火器の交換 3月 人事異動等に伴う什器等調整 ・庁舎の枯木対応、契約満了に伴う各委託仕様の検討				<ul style="list-style-type: none"> 4、5(GW)、10、11月 レイアウト変更作業 9月15・16日 庁舎等法定点検(停電作業) 10月 電力契約更新、台風時の各委託業務調整 1月 庁舎管理規則の改正 2月 高濃度PCB廃棄物5台の処分完了 3月 各業務委託業務5件の更新作業(入札、契約) 庁舎維持管理(大穂含む)のための修繕及び工事：82件 日常及び定期清掃(年2回)、庁舎24時間警備、総合案内及び電話交換業務、植栽管理の実施 				
成果				課題				
<ul style="list-style-type: none"> 庁舎等の適切な維持管理を行い、来庁者等への市民サービス向上及び職員の執務環境の維持を図ることができた。 台風等災害時には、庁舎管理の各委託業者と調整し、市民への対応や職員の災害時業務への対応を図ることができた。 				<ul style="list-style-type: none"> ①本庁舎の電話交換機の老朽化及びメーカー保証切れにより、機器更新が必要である ②本庁舎執務室(1階)のレイアウト改善が必要である。 				
改善目標（R02年度にむけて）								
①機器更新のため、R2年度に機器選定及び作業計画を立て、今後の更新時期を検討する。 ②庁内レイアウトの適正化のため、キャビネットの高層化などについて文書管理部門と連携しながら、レイアウト改善案等を作成する。								
指標の推移								
1	指標名	庁舎備品数 (点)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	8,228.0	8,329.0	8,345.0	8,565.0	8,615.0	9,142.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	高濃度PCB廃棄物の処理数 (台)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	150.0	5.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	150.0	5.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	966	880	261	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	49,058	50,379	59,780	0
	一般財源	(千円)	277,890	480,900	476,669	0
事業費計		(千円)	327,914	532,159	536,710	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	1.50		
		時間外勤務 (時間)	420.00	571.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	5,983	11,581		
事業コスト		(千円)	333,897	543,740		

R02年度当初積算根拠	旅費：49千円 需要費：80,705千円（光熱水費、修繕料等） 役務費：14,009千円（通信運搬費、保険料等） 委託料：209,869千円（施設管理委託料等） 使用料及び賃借料：210,409千円（庁舎敷地賃料等） 工事請負費：18,449千円（植栽工事、修繕工事等） 備品購入費：3,000千円（庁用備品） 負担金補助及び交付金：220千円（協会負担金等）					

予算の方向性	理由	労務単価の増加による施設管理委託料、また、経年劣化等による各修繕料の増加によるもの。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	109,443	104,416	106,234	0
事業費計		(千円)	109,443	104,416	106,234	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.60		
		時間外勤務 (時間)	65.00	100.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,691	4,317		
事業コスト		(千円)	113,134	108,733		

R02年度当初積算根拠	需用費：37,886千円（修繕料、車検整備料等） 役務費：3,936千円（検査手数料、保険料等） 使用料及び賃借料：63,595千円（自動車賃借料等） 負担金補助及び交付金：66千円（講習会受講料） 補償・補填及び賠償金：1千円 公課費：770千円（自動車重量税）
-------------	---

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない、又は不明である。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		